

(様式3)

## 自己評価及び外部評価結果

作成年月日 平成26年4月28日

### 【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	0873100937		
法人名	有限会社 美野里メディカルサービス		
事業所名	グループホーム つつじ	ユニット名	西館
所在地	〒311-3153 茨城県東茨城郡茨城町上飯沼2-278		
自己評価作成日	平成25年10月24日	評価結果 市町村受理日	平成26年4月18日

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報 リンク先URL	<a href="http://www.kaigokensaku.jp/08/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=0873100937-00&amp;PrefCd=08&amp;VersionCd=022">http://www.kaigokensaku.jp/08/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=0873100937-00&amp;PrefCd=08&amp;VersionCd=022</a>
-----------------	---

### 【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会		
所在地	〒310-8586 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館内		
訪問調査日	平成25年12月4日	評価機関 決裁日	平成26年4月10日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

<p>入居者様が暮らしの中で 楽しみが少しでも多く持てる様に 家庭菜園や草花の手入れ等を通じて職員と入居者様が同じ立場で協力し合えるように努めています</p>
---

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

<p>事業所は雑木林や畑に囲まれ、四季の移り変わりを感じられる自然に恵まれた環境に立地している。</p> <p>平屋建ての3ユニット間を利用者は自由に行き来しているほか、中庭では犬を飼育している。</p> <p>自家菜園で利用者と職員と一緒にキャベツや白菜などの季節の作物を栽培し、職員は利用者の希望を聞きながら、収穫した作物を活用した食事を提供している。</p> <p>管理者を中心に職員同士の関係が良好で、利用者の様々な希望によりそいながら充実した日々を過ごせるよう力を注いでいる。</p> <p>職員は利用者の希望を聞きながら、家族等や利用者の友人の協力を得て馴染みの場所に外出ができるよう支援をしている。</p> <p>全職員で話し合っって作成した理念を日々のケアで活かせるように努めている。</p>
--

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	つつじの理念を理解し また 何か有る 度に話し合いを行っています	地域密着型サービスの意義を踏まえた理念を全職員で話し合っ て作成し、玄関に掲示するとともに、毎朝のミーティング時に唱和して共有し、実践につなげている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	施設の行事等への参加への声掛け呼びかけを行っています 地域行事の清掃・缶拾い 草とりなどに参加しています 保育園の夏祭りへの参加を楽しみにするなど 交流が持てる様に行っています	自治会に加入し、利用者と職員は地域の清掃活動に参加している。 地域の保育園から納涼祭の招待を受け、利用者と職員で園児の担ぐ神輿を見たり、事業所のクリスマス会では園児による歌が披露されるなどで交流している。 事業所の納涼祭の案内を自治会の回覧版で回したり、地区の掲示板にポスターを掲示したりして、地域住民の参加を得ている。 毎週傾聴ボランティアが来訪するほか、事業所の行事ではボランティアによる踊りや、オカリナや大正琴の演奏が披露され、利用者と交流を図っている。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	運営推進会議を開催し、話し合っています		
4	3	○運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	定期的に会議を持つことで、ホームの現状を報告し、皆様からの意見を聞くようにしています	家族等の代表や町職員、地域住民の代表、区長、民生委員、地域包括支援センター職員などが参加する運営推進会議を2ヶ月に1回開催し、会議録を作成している。 会議では事業所の状況や行事を報告するほか、家族等から意見や要望などを汲みあげて活発に話し合い、出た意見等をサービスの質の向上に活かしている。 新聞で報道された「入浴時、利用者を裸でトイレに行かせた」記事に対して、ミーティングで話し合った職員の感想を報告するなど、会議充実に向けて議題を工夫し、運営に反映させている。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	運営推進会議を開く事で、以前より協力関係が持てるようになってきたと思います。また、事故報告書などの提出のさいには助言を頂いたりしています	町担当者が運営推進会議に毎回出席している。 管理者は電話や行政への各種書類の届け出の際に、町担当者とコミュニケーションを図りながら情報交換をしたり助言を得るなど、協力関係を築いている	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	施設内に身体拘束に関するポスターを掲示しミーティング等で身体拘束についての理解を深めるように努めています 利用者様の安全確保のために、やむを得ず玄関の施錠をし、ご家族様に理解を頂いている	身体拘束排除のポスターを掲示しているほか、管理者は身体拘束排除に関する外部研修を受講し、ミーティングで職員に周知を図っている。 職員は禁止の対象となる身体拘束の具体的な行為を理解している。 1人で外出してしまう利用者があるため、安全に配慮して家族等の承諾を得たうえでやむを得ず玄関を施錠しているが、利用者が自由にユニット間を行き来したり、中庭へ出入りができるように支援している。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	勉強会に参加しています 職員同士のコミュニケーションを取りストレスを抱えないように、一人一人に余裕のある介護に努める事が出来るように努めたいです		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	契約書に書いてあり、成年後見人制度について掲示しています 学ぶ機会はありませんが、権利擁護を利用している人は居ます		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	十分な説明をし、納得を頂いた上で署名・捺印を頂いて利用開始としています		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	投書箱の設置・苦情窓口の掲示をし、重要事項説明書に、連絡先などを明記しています 家族が意見等を出し易いような、雰囲気を作るように努めています	重要事項説明書に事業所と第三者機関の苦情相談受付窓口を明記するとともに、事業所の玄関に意見箱を設置している。 出た苦情などは記録するとともに、全職員で解決策を検討し、結果を利用者や家族等に説明している。 職員は家族等との電話や面会で話を聴くほか、家族等の代表が運営推進会議に出席した機会に意見や要望を聞いているが、利用者や家族等からは意見や要望が出にくい状況となっている。	サービス向上に向けて今後も家族等から電話や面会時、運営推進会議時に話を聞くほか、無記名のアンケートを実施し、利用者や家族等の意見や要望を汲みあげる取り組みが望まれる。
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎月定期的に会議が行われ、意見交換できています	管理者は話し易い職場の雰囲気づくりに努めながら日常的に職員の話の聞いているほか、毎朝の3ユニット合同の職員ミーティングで意見や要望、提案を出せる機会を設けている。 「有給休暇取得に関する希望」や「3ユニット間の職員配置に柔軟性を持って対応する」など、職員から出た意見等を運営に反映させている。 管理者は職員の意見や提案を取りまとめ、月1回開催する系列事業所との定例代表者会議で報告し、話し合っって運営に反映させている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	各自が責任を持って業務に努める事が出来るようになっており、職場の人間関係や体調にも配慮して、勤務表が作られています		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	定期的な研修等はありませんが、研修等の案内を掲示し、積極的に研修等に参加するように呼びかけ、勤務表の調整を行っています 業務上必要な研修には参加しています		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている	定期的な会議の場で意見交換が出来、行事等の際には、社会福祉協議会様などに助言を お願いする事もあります		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	情報の提供や家族の方から情報を得て より多くのコミュニケーションを取るようにして、信頼関係が築けるように努めています		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	今困っている事や不安に思う事を聞き、どうしてほしいのか等、介護に対する要望等を聞くようにして、信頼関係が築けるように努めています		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	本人の思いや、家族の思いを十分聴き、今必要な事は何かを見極めての対応に努めています		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	散歩、レクリエーション、清掃や草引き、野菜作りを通じて、本人の出来る事を一緒におこなう様になっています 他利用者の車椅子移動介助をお願いする事もあります		
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	困難な事などは、家族と相談しながら援助を行っています		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	これまでの関係継続が出来るように援助しています 電話をかける、手紙の代筆や投函など	家族等や利用者の友人の協力を得ながら、墓参りや以前から行っていた馴染みの店での外食や買い物に出かけられるよう支援している。 利用者が事業所内の公衆電話から友人や家族等に電話をかけたり、利用者にかかってくる電話を取り次ぐなどの支援をするとともに、年賀状などを出せるよう文章作成の手助けをし、馴染みの人との関係が途切れないよう努めている。 利用者と馴染みの関係を築いている訪問理・美容師と連絡調整を行い、2ヶ月に1回来訪してもらっている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	各ユニットに、自由に遊びに行ったり来たり出来る様な環境づくりをしている。利用者同志、出来る人が出来ない人のお手伝いを自然に行えている また 行える様に配慮しています		
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	退去は、病院入院後、死亡がほとんどの為 ありません 入院中はお見舞いに行ったりしています		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	利用者と話し合い検討しています また、ご家族様から情報を頂き、意向の把握に努めています	職員はアセスメントシートを活用して利用者の生活歴や思いを把握するとともに、さりげなく話しかけて希望や悩みなどを聴き、利用者の意向にそった支援ができるよう努めている。 思いを表わせない利用者の場合は家族等から話を聴いたり、話し方や表情、しぐさなどから思いを汲み取るよう努め、利用者本位に検討している。		
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入居時に情報を家族や利用者本人に聞いています 利用していたサービス者様からの情報もいただき把握に努めています			
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	毎日の申し送りを蜜にする事で、生活全般 心身の状況を把握するように努めています			
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	担当者会議において意見交換をしています 定期的な会議を設けている	介護計画は利用者や家族等の意向や利用者の生活面での課題を把握するとともに、計画作成担当者を中心に職員で話し合って作成し、家族等の来訪時に説明して同意を得ている。 利用者の日々の様子を個別のケース記録簿に記録し、6ヶ月毎のモニタリングを行うとともに、12ヶ月毎に介護支援専門員や計画作成担当者、管理者、全職員で話し合って見直している。 利用者の心身の状態に変化が生じた場合には随時現状に即した介護計画に見直している。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎日個々のケース記録に、記録しています		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	状況に応じて、支援しています		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	ボランティアをお願いしたり、小学生との交流会を設けたり、近隣の保育園の夏祭りに参加する等、楽しむ事が出来るように支援しています		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	協力病院が近くにあるが、家族と相談しながら、医師受診が出来るように支援しています	利用者や家族等が希望するかかりつけ医を担当医としている。 月2回協力医療機関の医師による訪問診療があるほか、かかりつけ医への受診は家族等が付き添ったり、希望があれば職員が付き添ったりしている。 受診結果に変化があった場合には家族等に電話や面会時に報告するとともに、ケース記録簿に記録して全職員で共有している。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	気軽に相談できています 受診時、訪問時などや随時にも、電話などで相談できています		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	本人、家族の希望を聴きながら、医師、看護師と相談し、早期の退院に向けて話し合っています		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	早い段階で家族や本人の意向を確認し、其の都度に対応や方針の共有を図っています 原則として、看取り介護は行っていません	重度化や終末期に向けた事業所の対応方針を作成し、事業所でできることとできないことを利用者や家族等に説明して書面で同意を得ている。 看取り介護は行わない方針であり、管理者は利用者の状況変化に応じて家族等と話し合うとともに、協力医療機関である法人系列の病院と連携を図り、重度化した場合は入院ができるよう対応している。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	緊急時対応マニュアルは作成し、掲示しています		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	災害時に利用者が安全に避難できるように 消防署の協力を得て、定期的に避難訓練を行っています 米・水等の備蓄にも心掛けています	年2回消防設備点検委託業者の立ち合いで、夜間想定避難訓練を実施している。 課題や反省点とともに訓練の結果を記録し、話し合っって次回の訓練に活かしている。 運営推進会議で避難訓練への地域住民の参加を呼びかけているが、参加を得るまでには至っていない。 緊急連絡網を作成して事務室に掲示するとともに、災害の発生に備えて食糧や米、飲料水などを備蓄しているほか、各ユニットに緊急持ち出し用として、家族等や職員の連絡名簿、建物の見取り図、居室名簿を準備しているほか、すぐに食べられる食料を2日から3日分備蓄している。	職員だけの避難誘導には限界があることを認識し、今後も運営推進会議などを通じて地域住民に避難訓練への参加を呼びかけるとともに、災害時の協力体制を構築することが望まれる。

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	一人ひとりに合わせた対応が出来るように努めています 言葉使い・プライバシーが保てるように努めています	職員は利用者一人ひとりの人格を尊重し排泄時にはトイレのカーテンを閉めたり、入浴は一人ずつ対応したりしているほか、利用者の誇りやプライバシーを損ねないように、さりげない言葉かけをするとともに、声の大きさやトーンに配慮している。 個人情報に関する書類は事務所の書棚に保管し、取扱いには十分に留意している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	日頃から、言葉掛けを多くし、信頼関係が築け、自分の気持ちが少しでも多く話してもらえるように心がけています		
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	基本的な一日の流れはあるが、自分のリズムで過ごせるように配慮しています		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	訪問での髪の毛のカットや、自分の好きな洋服が着られるように援助しています		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	出来る範囲の中で、職員と一緒に準備・片付けを行っています 職員と利用者が一緒に食事をしています	献立は法人の栄養士が作成したものとなっているが、利用者の好みに合わせて代替食も提供している。 年2回「お好み献立」を企画して利用者の希望を聞き、食事が楽しみなものとなるよう工夫している。 利用者は職員と一緒に下ごしらえやテーブル拭き、下膳など、できる範囲の役割を担っている。 職員は利用者と一緒に食卓を囲みながら同じ食事を摂り、会話をしながら和やかな雰囲気ですらできるように支援している。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養士の作成した献立表により、栄養バランスが保てるので、食べ残しの無い様に本人に合わせた調理をしています 水分が十分摂取できるように小まめなお茶の時間を作っています		
42		○口腔内の清潔保持  口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後の口腔ケアを、各個人の力量に応じておこなう事が出来るように、支援を行っています		
43	16	○排泄の自立支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	可能な限りトイレでの排泄が出来るように支援しています（定時トイレ誘導など） 声掛けも本人のプライバシーに配慮して行っています	職員は排泄チェック表を活用し、日中だけでなく夜間の排泄パターンも把握するとともに、一人ひとりのリズムに合わせてトイレ誘導をしたり見守ることで、自立した排泄ができるように支援している。 夜間のみポータブルトイレを使用し、紙パンツやおむつの使用量を減らせるように取り組んでいる。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	自然な排便が出来るように、運動・水分・食事に工夫をするように努めています		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	入浴は時間や曜日の決まりはありますが、一人ひとりに合わせて、ユックリ入浴できるように支援しています ゆず湯や菖蒲湯なども行っています	入浴は週2回とし、入浴する曜日や時間帯は決まっているが、3ユニットそれぞれが入浴する曜日を変えているので、利用者の希望や状況に応じて他ユニットでも入浴ができるよう支援している。 入浴を拒む利用者の場合は入浴日を変えたり、タイミングを見計らいながら無理の無いように促している。 季節に合わせて菖蒲湯や柚子湯などを取り入れ、ゆったりと寛いだ気分で入浴ができるよう工夫している。 脱衣室にエアコンを設置し、浴室と温度差が無いように配慮している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	本人の体調に合わせた支援をしています 夜良く入眠出来るように、日中の過ごし方に配慮しています		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	医師指示どおりに服用できるように支援しています（誤薬や飲み忘れが無い様にする） 副作用についても十分理解するようにしています		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	出来る範囲の中で、役割を持っていただき 行っていただいております		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	病院の車を利用して、花見や買い物などに外出できるように援助しています	天気の良い日には利用者の希望や体調を考慮しながら敷地内を散策ができるように支援している。 利用者の希望を聞きながら家族等の協力を得て墓参りや昔馴染みの友人宅を訪問したり、外食やドライブを楽しむなどの支援をしている。 利用者の希望を聞いて春と秋に花見や紅葉狩りなど、季節に合わせた外出を計画するとともに、運営母体や法人系列の送迎車を利用して近隣の公園などにも出かけている。	
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	自己管理できる人は所持しています 自己管理困難な方は、事務所にて管理し、技量に応じて自分で支払う事が出来るように援助するようにしています		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	公衆電話の設置があり、自由に掛ける事が出来ます 技量に応じて代行し、手紙などの代筆も行っています		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	フローアや廊下に利用者の作品を飾る事や季節の花を飾っています テレビの音や話し声の大きさ、陽射しの強さに配慮し、トイレ等にカーテンを設置しプライバシーにも配慮しています	共用空間には十分な彩光が取り入れられており、職員は利用者が居心地よく過ごせるよう温度調節をしたり、音楽やテレビの音量に気を配ったりしている。 居間兼食堂の一角に和室を設けたり、廊下に背もたれのあるベンチを備えたりして、利用者が思い思いに寛いで過ごせるよう工夫している。 玄関や居間、廊下には、利用者や職員が作った手芸品や写真、季節の花、クリスマスの装飾などを飾り、季節を感じながら穏やかな気分で過ごせるよう配慮している。 広い廊下やトイレには利用者に合わせた高さの手摺を設置している。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり  共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	玄関前や廊下にベンチを設け、自由に好きなところで、好きな人とくつろぐ事が出来るように配慮しています		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮  居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	写真や本など、家族と相談し、本人の愛用の物や使い慣れたものの持込をお願いしています 居室内は自由に配置や飾り付けを行っています	居室にはエアコンやベッド、タンス、洗面台が備え付けられているほか、利用者は家族等と相談しながら使い慣れた寝具や衣装ケース、家族の写真、遺影、利用者の作品、観葉植物などを置き、居心地よく過ごせるよう工夫している。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり  建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	施設内は段差が無く、手すり等の設置をする事で自立して生活が出来るように支援しています 夜間トイレの電気は消さない、場所の間違いが無い様に目印をつけるなどを行っています		

V アウトカム項目		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○ 1, ほぼ全ての利用者の 2, 利用者の2/3くらいの 3, 利用者の1/3くらいの 4, ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○ 1, 毎日ある 2, 数日に1回程度ある 3, たまにある 4, ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目：36, 37)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが ○ 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○ 1, ほぼ全ての家族と 2, 家族の2/3くらいと 3, 家族の1/3くらいと 4, ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ毎日のように <input type="checkbox"/> 2, 数日に1回程度ある <input type="checkbox"/> 3, たまに <input type="checkbox"/> 4, ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	<input type="checkbox"/> 1, 大いに増えている <input type="checkbox"/> 2, 少しずつ増えている <input type="checkbox"/> 3, あまり増えていない <input type="checkbox"/> 4, 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ全ての職員が <input type="checkbox"/> 2, 職員の2/3くらいが <input type="checkbox"/> 3, 職員の1/3くらいが <input type="checkbox"/> 4, ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="checkbox"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="checkbox"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="checkbox"/> 4, ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ全ての家族等が <input type="checkbox"/> 2, 家族等の2/3くらいが <input type="checkbox"/> 3, 家族等の1/3くらいが <input type="checkbox"/> 4, ほとんどいない

(様式4)

目 標 達 成 計 画

グループホーム つつじ

平成26年4月24日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者や家族からの意見や要望が出にくい状況と成っている	利用者、家族の意見や要望の汲みあげが出来る	無記名のアンケートの実地要望等が出しやすいように声掛け誘導をしてゆく	2月5日アンケート実地
2	35	地域住民参加による避難訓練が行われていない 備蓄品のチェックリストの不備	避難訓練に地域住民が参加・協力体制の構築 備蓄品の管理体制が整う	運営推進会議等で避難訓練への参加について意見を頂、住民参加が出来る様に整える 備蓄品チェックリストを作成する	1年 備蓄品については6ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。